

47都道府県プロフィール
2024年1月～2024年06月

北海道県

外国人「育成就労」成立 待遇これで上向くのか 北海道内、不安の声残る

2024/06/13

外国人受け入れの新制度「育成就労」を柱とする改正入管難民法などの関連法が14日に成立した。人権侵害の温床と指摘された技能実習制度を廃止し、労働者の確保・育成に転換して転籍（転職）もしやすくしたとするが、職場を変える制限は残り、待遇改善も不透明で、道内にも不安の声は残る。人材獲得競争



「新制度は後輩たちが転職しやすい制度になってほしい」と話す技能実習生のベトナム人女性。転職に向け日本語の勉強を続ける

<https://www.hokkaido-np.co.jp/article/1024277/>

外国人から公共交通ニーズ 訪日客は鉄道66%利用 紋別市では 実習生らの運賃100円に

2024/06/14

人口流出が進む地方で貴重な労働力となっているのが、特定技能外国人や技能実習生らだ。公共交通機関が衰退すれば、運転免許のない外国人にとって移動手段が課題となる。 北海学園大の宮入隆教授（農業経済学）は「外国人労働者の受け入れには、第一に住居の確保、次に交通が重要だ」と指摘する。雪が積もる冬の運転は大変で、免許を取得するのはごく一部に限られる。

<https://www.yomiuri.co.jp/local/hokkaido/feature/CO063096/20240613-OYTAT50068/>



技能実習生らが参加し紋別市で開かれたバスの乗り方教室
（2020年8月撮影）＝紋別市提供

ベトナムの実習生 2 人が晴れやかに 初の振り袖で 函館市の二十歳の集い

2024/01/08

函館市の「二十歳の集い」には外国人技能実習生も参加した。清掃の仕事をするベトナム人技能実習生のブイ・ティ・トゥ・タオさん（20）とグン・ティ・トゥ・ヒエンさん（19）。華やかな振り袖に身を包み、母国と異なる日本文化を体験した。タオさんとヒエンさんは、総合ビルメンテナンス業「マルゼンシステムズ」（末広町、田中千尋社長）が受け入れている技能実習生3期生5人のうちの2人。昨年6月から函館で研修を積んでいる。



語も頑張って覚えていく」と話した。（竹田 亘）

<https://digital.hakoshin.jp/news/national/113103>

【技能実習生向けイベント】～日本文化 着物・

三味線体験・長唄～

2024/06/21

日本語や日本文化に触れる機会

- ・ 地域の人たちと交流する機会
- ・ 体験を通して日本についての理解を深め地域の人たちとつながる機会

HIFでは、こうした機会を技能実習生に届けるために、技能実習生向けのイベントを毎年開催しています。

今年は、着物体験・三味線演奏・長唄です。

普段体験することができない日本文化をぜひ体験



<https://www.hif.or.jp/2024/05/post-1066.html>

平取の介護現場 支えるインドネシア人 「特定技能1号」 4人採用『特定技能外国人』農業人材育成プロジェクト「酪農ガール」が入国

2024/04/17

株式会社リノキノ（千葉県松戸市 代表取締役：赤沼暢）が発起人となり開始した「酪農ガールプロジェクト」が開始から1年を経て、第一陣が北海道佐呂間町へと入職予定。人手不足解消を目指す北海道の酪農と、酪農の近代化と若者の雇用獲得を目指すネパールのドゥリケル市が協力し、双方の地域課題を解決する繋ぐ架け橋プロジェクトです。2023年4月にスタートした、特定技能外国人養成プロジェクト「酪農ガール」が1年を経て、来日予定。両市の企業や自治体が協力し、1年をかけて日本語から技能試験対策、日本文化理解などの教育を行ってきました。



<https://www.agrinews.co.jp/news/prtimes/227030>

外国人実習生らバーベキュー囲む 浜頓別・ クッチャロ湖畔で交流会

2024/06/16

【浜頓別】町内の外国人技能実習生らが集うバーベキュー交流会が16日、町内のクッチャロ湖畔で開かれた。町内にいながら住居や勤務地が離れてなかなか会えない同じ国の仲間や、他国からの実習生らと懇親を深めていた。...



<https://www.hokkaido-np.co.jp/article/1025501/>

「騒音の苦情を言うために訪れた」という趣旨の供述 殺人未遂容疑で
逮捕のベトナム人技能実習生の男3人 容疑は否認 北海道恵庭市
2024/04/05

4日、北海道恵庭市のアパートで、外国人の男性が刃物で切りつけられた事件で、逮捕されたベトナム国籍の男3人が「騒音の苦情を言うために訪問した」などと話していることがわかりました。殺人未遂の疑いで逮捕されたのは、ベトナム国籍のグエン・ヴァン・トゥアン容疑者30歳ら3人です。3人は、4日午前3時半ごろ、恵庭市和光町のアパートで20代のフィリピン国籍の男性を刃物で切りつけるなどして、殺害しようとした疑いが持たれています。現場は、アパートが建ち並ぶ区画で、3人と被害者の男性は同じ区画に住んでいました。



https://www.youtube.com/watch?v=-_XbR4GI9x0

47都道府県プロフィール
2024年1月～2024年06月

北海道県

外国人「育成就労」成立 待遇これで上向くのか 北海道内、不安の声残る

2024/06/13

外国人受け入れの新制度「育成就労」を柱とする改正入管難民法などの関連法が14日に成立した。人権侵害の温床と指摘された技能実習制度を廃止し、労働者の確保・育成に転換して転籍（転職）もしやすくしたとするが、職場を変える制限は残り、待遇改善も不透明で、道内にも不安の声は残る。人材獲得競争



「新制度は後輩たちが転職しやすい制度になってほしい」と話す技能実習生のベトナム人女性。転職に向け日本語の勉強を続ける

<https://www.hokkaido-np.co.jp/article/1024277/>

外国人から公共交通ニーズ 訪日客は鉄道66%利用 紋別市では 実習生らの運賃100円に

2024/06/14

人口流出が進む地方で貴重な労働力となっているのが、特定技能外国人や技能実習生らだ。公共交通機関が衰退すれば、運転免許のない外国人にとって移動手段が課題となる。 北海学園大の宮入隆教授（農業経済学）は「外国人労働者の受け入れには、第一に住居の確保、次に交通が重要だ」と指摘する。雪が積もる冬の運転は大変で、免許を取得するのはごく一部に限られる。

<https://www.yomiuri.co.jp/local/hokkaido/feature/CO063096/20240613-OYTAT50068/>



技能実習生らが参加し紋別市で開かれたバスの乗り方教室
（2020年8月撮影）＝紋別市提供

ベトナムの実習生 2 人が晴れやかに 初の振り袖で 函館市の二十歳の集い

2024/01/08

函館市の「二十歳の集い」には外国人技能実習生も参加した。清掃の仕事をするベトナム人技能実習生のブイ・ティ・トゥ・タオさん（20）とグン・ティ・トゥ・ヒエンさん（19）。華やかな振り袖に身を包み、母国と異なる日本文化を体験した。タオさんとヒエンさんは、総合ビルメンテナンス業「マルゼンシステムズ」（末広町、田中千尋社長）が受け入れている技能実習生3期生5人のうちの2人。昨年6月から函館で研修を積んでいる。



語も頑張って覚えていく」と話した。（竹田 亘）

<https://digital.hakoshin.jp/news/national/113103>

【技能実習生向けイベント】～日本文化 着物・

三味線体験・長唄～

2024/06/21

日本語や日本文化に触れる機会

- ・ 地域の人たちと交流する機会
- ・ 体験を通して日本についての理解を深め地域の人たちとつながる機会

HIFでは、こうした機会を技能実習生に届けるために、技能実習生向けのイベントを毎年開催しています。

今年は、着物体験・三味線演奏・長唄です。

普段体験することができない日本文化をぜひ体験



<https://www.hif.or.jp/2024/05/post-1066.html>

平取の介護現場 支えるインドネシア人 「特定技能1号」 4人採用『特定技能外国人』農業人材育成プロジェクト「酪農ガール」が入国

2024/04/17

株式会社リノキノ（千葉県松戸市 代表取締役：赤沼暢）が発起人となり開始した「酪農ガールプロジェクト」が開始から1年を経て、第一陣が北海道佐呂間町へと入職予定。人手不足解消を目指す北海道の酪農と、酪農の近代化と若者の雇用獲得を目指すネパールのドゥリケル市が協力し、双方の地域課題を解決する繋ぐ架け橋プロジェクトです。2023年4月にスタートした、特定技能外国人養成プロジェクト「酪農ガール」が1年を経て、来日予定。両市の企業や自治体が協力し、1年をかけて日本語から技能試験対策、日本文化理解などの教育を行ってきました。



<https://www.agrinews.co.jp/news/prtimes/227030>

外国人実習生らバーベキュー囲む 浜頓別・クッチャロ湖畔で交流会

2024/06/16

【浜頓別】町内の外国人技能実習生らが集うバーベキュー交流会が16日、町内のクッチャロ湖畔で開かれた。町内にいながら住居や勤務地が離れてなかなか会えない同じ国の仲間や、他国からの実習生らと懇親を深めていた。...



<https://www.hokkaido-np.co.jp/article/1025501/>

「騒音の苦情を言うために訪れた」という趣旨の供述 殺人未遂容疑で
逮捕のベトナム人技能実習生の男3人 容疑は否認 北海道恵庭市
2024/04/05

4日、北海道恵庭市のアパートで、外国人の男性が刃物で切りつけられた事件で、逮捕されたベトナム国籍の男3人が「騒音の苦情を言うために訪問した」などと話していることがわかりました。殺人未遂の疑いで逮捕されたのは、ベトナム国籍のグエン・ヴァン・トゥアン容疑者30歳ら3人です。3人は、4日午前3時半ごろ、恵庭市和光町のアパートで20代のフィリピン国籍の男性を刃物で切りつけるなどして、殺害しようとした疑いが持たれています。現場は、アパートが建ち並ぶ区画で、3人と被害者の男性は同じ区画に住んでいました。



https://www.youtube.com/watch?v=-_XbR4GI9x0